New Year's greetings 2026

新年あけまして おめでとうございます

桑折町長
髙橋宣博

新年明けましておめでとうございます。年頭にあたり、町民の皆さまのご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

昨年は、町制施行70周年として、「奥州こおり宿楽市楽座in山車フェス」をはじめとした記念事業などを通して、「桑折ならでは」の魅力を内外に力強く発信するとともに、大きな財産（レガシー）として得られた町民の皆さまとの「共創」や、桑折町民の矜持・気概を次代へ紡ぎ、町民の皆さまと心ひとつに花咲く未来に向かって確かな一歩を踏み出すことができました。

また、民間事業者の調査による「住み続けたい街」「街の住みここち」自治体ランキング２０２５において、本町が共に県内1位に輝いたことは、町民の皆さまをはじめ各種関係機関・団体と共に進めてまいりましたこれまでのまちづくりが、高い評価を得たものと捉えております。

一方、不安定な世界情勢や円安基調に起因する物価高騰が依然として、町民生活に深く影響を及ぼしていることから、地方創生臨時交付金の活用による各種支援策について、時機を逸することなく、的確に実施してまいります。

本年は、町制施行70周年記念事業を通して得られた「確かな一歩」を着実に前に進めていくため、町総合計画中期基本計画の一層の推進を図り、町の将来像である「みんなが幸せを実感できる　元気なまち　こおり」の実現に向けて、地域資源を活かした「桑折ならでは」の特色ある各種施策に職員一丸となって取り組んでまいりますので、今後ともご理解とご協力をお願いいたします。

桑折町議会議長
原　賢志

新年明けましておめでとうございます。町民の皆さまにおかれましては、新春を晴々しい気持ちでお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年、町議会では、本会議での慎重な審議はもとより、各常任委員会による調査、視察や研修会への参加を通じて、町民福祉の向上と持続可能な地域づくりの実現に向け、活発な議論を重ねてまいりました。また、議会報告会の開催や、議会だより、ホームページを活用し、説明責任と情報発信にも努めてまいりました。さらに、全国の町村議会で深刻化している議員のなり手不足について、特別委員会を立ち上げ、その要因、解決策について調査しているところであります。

本年は、これまでの活動の充実はもとより、ホームページリニューアルなど議会ＤＸを積極的に進めることで、町民の皆さまが身近に感じることのできる「開かれた議会」、「見える議会」を目指してまいります。加えて、「議会ハラスメント防止条例」を制定し、議員の倫理意識の向上に努めます。

今後とも、町民の皆さまの声を丁寧に受け止めながら、二元代表制の一翼としての役割をしっかりと果たしてまいりますので、何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びにあたり、本年が全ての町民の皆さまにとりまして、心豊かで、安心して暮らせるおだやかな一年となりますことを心よりご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。